

別記様式第1号（第4条関係）

木津川市子ども・子育て会議 開催結果要旨

| | | | |
|--------|--|--------|---|
| 会 議 名 | 平成28年度第3回木津川市子ども・子育て会議 | | |
| 日 時 | 平成28年11月11日 午後1時30分～3時30分 | 場 所 | 木津川市役所 第2北別館2階会 議室 |
| 出 席 者 | 委 員 | 別紙のとおり | |
| | その他出席者 | なし | 傍聴人の数 2人 |
| | 庶 務 | こども宝課 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 |
| 議 題 | <p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1)「木津川市公立保育所民営化等実施計画（素案）」について</p> <p>(2) 木津川市子育て支援センター事業について</p> <p>(3) 放課後児童健全育成事業の見込み量の修正について</p> <p>(4) 保育施設利用選考基準点表の改正について</p> <p>(5) 子育て支援サイトの構築について</p> <p>(6) その他</p> <p>4 閉会</p> | | |
| 会議結果要旨 | <p>1 開会</p> <p>事務局より、開会の宣言を行うとともに、会議資料の確認を行った。</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>安藤会長より、本日の会議録の署名委員について、会長のほかに堀江委員が会長から指名された。</p> <p>3 議事</p> <p>(1)「木津川市公立保育所民営化等実施計画（素案）」について</p> <p>「資料 計画素案 No. 1. 2. 3. 4. 5」に基づき、事務局より</p> | | |

| | |
|---------------|---|
| | <p>説明</p> <p>(2)木津川市子育て支援センター事業について 「資料 No. 6. 7. 8」に基づき事務局より説明</p> <p>(3) 放課後児童健全育成事業の見込み量の修正について 「資料 No. 9」に基づき事務局より説明</p> <p>(4) 保育施設利用選考基準点表の改正について 「資料 No. 10. 11」に基づき事務局より説明</p> <p>(5) 子育て支援サイトの構築について 「資料 No. 12」に基づき事務局より説明</p> <p>(6) その他 民間保育所補助金制度について政策会議にて決定したことを報告</p> <p>4 閉会</p> |
| <p>会議経過要旨</p> | <p>1 開会 事務局より、開会の宣言を行う。</p> <p>2 会長あいさつ 本日も重要な議題がいくつかありますので、貴重な意見を頂戴し、会議の役割を果たしていきたい。</p> <p>3 議事 主な意見・質疑等はつぎのとおり (○：質疑・意見、 ⇒：質疑に対する返答)</p> <p>(1)「木津川市公立保育所民営化等実施計画（素案）」について</p> <p>○旧加茂・山城地域では、公立園が各1か所残るが、木津地域は清水保育園ということだが、清水保育園は2歳児までの受け入れなので、他にも公立園を残す必要があるのではないか。</p> <p>⇒一定の計画の協議をすすめる中で、民間保育園の建設や民間活用を考え、清水保育園としている。</p> |

○相楽保育園は36年度に機能変更となるが、保護者への説明等はどのように考えているのか。

⇒計画の中で、民営化をすすめる際には、2年前から準備を進めていくこととしており、34年頃から動きをとる予定である。

○相楽保育園は、建物の老朽化の問題があるが、建て替えを行って子育て世代包括支援センターにするのか。

⇒機能変更と合わせて、建物の現状を踏まえながら、今後検討をすすめていく。

○子育て世代包括支援センターと子育て支援センターの違いはなにか。

⇒子育て支援センターは、当市では保育園に併設して、地域の親子が仲間づくりや学習の場として運営している。子育て世代包括支援センターは、妊娠中からの子育て中の方も含めた切れ目のない支援を行う拠点のことである。国では、32年まで、府は31年までに整備していく方針があり、当市でも整備をしていく。

○パブリックコメントの概要版の周知はどのようにすすめるのか。

⇒配架場所に設置したり、ホームページを活用する。

○保育園には置かないのか。保護者がホームページを見るとは限らない。

⇒検討する。

○木津保育園、木津川台保育園の民営化は、幼保連携型認定こども園化も考えているのか。

⇒まずは、公立保育園の民営化を計画している。次の段階で事業者を選定し、協議する中で幼保連携型認定こども園化も考慮する必要があることは想定している。

○公立幼稚園の計画はあるのか。

⇒市内の幼稚園は3園あるが、今のところ民営化等の計画はない。しかし、民間保育園が幼保連携型認定こども園化していく中では、定員の見直しをしていく必要はあると考えている。

○子育て世代包括支援センターについては、府内31年度までに府内全域での取り組みをすすめる予定である。この計画で36年度となっているが、それまでに他にも取り組む予定があるのか。

⇒この計画は民営化ということの整備である。子育て世代包括支援センターについては、現在も協議を行っているところである。

(2) 木津川市子育て支援センター事業について
質疑なし

(3) 放課後児童健全育成事業の見込み量の修正について
質疑なし

(4) 保育施設利用選考基準点表の改正について



○就労実績のないもの「-2」にするのは、働こうとしている方を減点するということか。

⇒以前の基準は、「3か月未満内定」としており、表現がかわり、考慮している内容に変更になっている。

○「9の同居者の親族等の保育が可能」というところでは、親族の保育と保育園等の保育の専門性を考えるといかかなものかと思うが、国の方針であるのでここで議論するわけにはいかないが、意見として述べておく。

(5) 子育て支援サイトの構築について

○ホームページやアプリでは、医療機関の一覧は掲載されているが、開業時間等もわかるとありがたい。

| | |
|----------------|---|
| | <p>⇒意見を参考にしていきたい。</p> <p>(6) その他</p> <p>○民間保育所補助金について、議事になるのか。</p> <p>⇒前回の会議で説明しているので、報告させていただいた。</p> <p>4 閉会</p> |
| <p>その他特記事項</p> | |
| <p>署名欄</p> | <p>木津川市子ども・子育て会議 会長</p> <p>安藤 和彦  印</p> <hr/> <p>堀江 美重子  印</p> <hr/> |

木津川市子ども・子育て会議委員名簿(H28.4.1～H30.3.31)

| No. | 所属 | 役職 | 氏名 | 第3回 |
|-----|------------------------|--------|---------|-----|
| 1 | やましろ保育園 保護者会 | 代表 | 辻村 和也 | 欠 |
| 2 | 子育てサロン りんごちゃん | 代表 | 加藤 千景 | |
| 3 | 木津幼稚園 | 保護者代表 | 岩井 朱美 | |
| 4 | 高の原幼稚園 | 保護者代表 | 田所 朋子 | |
| 5 | 株式会社 エム・システム技研 | 総務部長 | 七條 歩 | 欠 |
| 6 | 株式会社 ミツワ製作所 | 経営企画部長 | 大嶋 良孝 | 欠 |
| 7 | タツタ電線株式会社 タツタテクニカルセンター | 管理室副室長 | 宝壁 宣之 | 欠 |
| 8 | 自治労木津川市職員組合 | 代表 | 木村 育代 | |
| 9 | 木津保育園 | 園長 | 吉田 仁美 | |
| 10 | 木津川台保育園 | 園長 | 堀江 美重子 | |
| 11 | 南加茂台保育園 | 園長 | 森岡 章子 | |
| 12 | 兜台保育園 | 園長 | 藤田 実 | |
| 13 | 梅美台保育園 | 園長 | 濱 亀美子 | |
| 14 | 木津さくらの森保育園 | 園長 | 藤本 和寿 | |
| 15 | なごみ保育園 | 園長 | 伊瀬 祐美子 | 欠 |
| 16 | 相楽幼稚園 | 園長 | 谷原 美紀 | |
| 17 | 高の原幼稚園 | 園長 | 井ノ上 恵己子 | |
| 18 | みかのはら幼稚園 | 園長 | 志水 百合子 | |
| 19 | 京都文教短期大学 幼児教育学科 | 教授 | 安藤 和彦 | |
| 20 | 幼児教育経験者 | 元幼稚園長 | 阪本 磨祐美 | |
| 21 | 加茂民生児童委員協議会 | 主任児童委員 | 高橋 史代 | 欠 |
| 22 | 社会福祉協議会事務局 | 事務局長 | 渡邊 かおる | 欠 |
| 23 | 京都府 山城南保健所 | 福祉室長 | 山内 俊和 | |
| 24 | 木津川市 健康福祉部 | 部長 | 森 功 | |
| 25 | 木津川市 教育部 | 部長 | 森本 直孝 | |